

(令和5年度当初) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 湯沢町(魚沼地域定住自立圏) (都道府県: 新潟県)  
 本事業の担当部局名 総務部 企画政策課

|  |  |  |   |         |       |
|--|--|--|---|---------|-------|
| 事業メニュー                                     |  | 地域結婚支援重点推進事業   |   |         |       |
| 区分   |  | 一般メニュー   |   |         |       |
| 関連事業メニュー                                   |  | 1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー   |   |         |       |
| 個別事業名                                      |  | 魚沼地域定住自立圏婚活支援事業(南魚沼市・魚沼市・湯沢町)  | 新規/継続<br>(一般財源での実施も含む)  | 新規      |       |
| 実施期間                                       |  | 交付決定日 ~  | 令和6年3月31日   | 事業開始年度  | 年度    |
| 対象経費支出予定額<br>※(注)1                         |  | 1,500,000 円  |   |         |       |
| 自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け<br>※(注)2 |  | (地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)  |   |         |       |
|  |  | <p>&lt;地域における実情と課題&gt;</p> <p>南魚沼市、魚沼市および湯沢町は「魚沼地域定住自立圏」を形成し、互いに施策連携することにより定住人口の確保を目指している。その取り組みの中で、婚活支援事業を行ってきたが、具体的な連携としては婚活イベントの情報を共同発信することに留とどまっている。また限られた予算のなかで目を引くような大きなイベントが出来ず、募集をかけても参加者がなかなか集まらないという課題もある。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>圏域の目指す将来像として「かがやく四季のなかで住み続けたい魚沼地域」として少子高齢化の進行に対し地域間連携で、それぞれが持つ資源を相互に補完し合いながら、生活基盤を維持していく。その取り組みのなかで婚活支援事業を連携しながら行っていく。</p> |   |         |       |
|  |  | (課題への対応)   |   |         |       |
|  |  | 2市1町で予算を出し合い 内容の充実した大規模婚活イベント を行うことで参加者も増え、出会いの幅がひろがる。イベントのなかは2市1町の各婚活支援を紹介し、次の婚活支援に繋げる。   |   |         |       |
| 個別事業の内容<br>※(注)3                           | 番号   | 項目   | 内容  | ステップアップ | KPI設定 |
|  | 1  | 婚活イベントの実施  | 有名人をゲストやファシリテーターで呼んで、100人規模の婚活イベントを行う。<br>規模が大きいため、婚活に関するトークショーや簡単なグループワークを行い、各市町の以下の婚活支援策を紹介し、次のステップへつなげるきっかけとする。<br>①広域計画協議会－婚活イベント年4回実施(南魚沼市・湯沢町)<br>②結婚活動支援補助金(魚沼市・湯沢町)－ハートマッチにいがた入会費補助<br>③若者コミュニティ創出事業一月に1回独身の若者が集まるイベントを実施<br>※飲食費や体験料等の参加者に還元する費用(補助対象外)が発生する場合は参加費を徴収し充当する。(当計画には含まない) |         | ○     |
|  | 【次年度以降に向けた事業の方向性】<br>イベント終了後にアンケートを実施、結果をもとに次年度への婚活支援事業の内容を検討していく。 |  |   |         |       |
| 【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】                     |  |  |   |         |       |

| 少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 | KPI項目                             | 単位    | 目標値                      | 現状値 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|-------|--------------------------|-----|
|                                      |                                   | 年間出生数 |                          |     |
|                                      | ・南魚沼市                             | 人     | 336                      | 308 |
|                                      | ・魚沼市                              | 人     | 190                      | 182 |
|                                      | ・湯沢町                              | 人     | 44                       | 31  |
| 参考指標 ※(注)5                           | 項目                                | 単位    | 直近の実績                    |     |
|                                      | 合計特殊出生率(新潟県福祉健康年報より)R2年           |       | 南魚沼市1.44、魚沼市1.57、湯沢町1.45 |     |
|                                      | 婚姻件数(新潟県統計年鑑より)R2年                | 件     | 南魚沼市148、魚沼市101、湯沢町14     |     |
|                                      | 婚姻率(25-34歳R2国勢調査より)               |       | 南魚沼市40.9、魚沼市40.6、湯沢町32.2 |     |
| 個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6    | KPI項目                             | 単位    | 目標値                      | 現状値 |
|                                      | イベント参加人数                          | 人     | 100                      |     |
|                                      | 募集定員に対する参加者数の割合                   | 割     | 8                        |     |
|                                      | 参加者の満足度                           | 割     | 8                        |     |
|                                      | 結婚活動支援補助金入会者数(魚沼市・湯沢町)            | 人     | 30                       |     |
|                                      |                                   |       |                          |     |
|                                      |                                   |       |                          |     |
| 他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7       | 近隣市町村にHPリンク掲載とチラシ配布の依頼。参加者募集に努める。 |       |                          |     |
| 民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8      | イベント開催情報の共有、広報についての協力             |       |                          |     |

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、②③は記載不要。

①これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情・課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

②本個別事業が継続事業である場合はこれまでの事業実施状況及びその中で見つかった課題(新規事業である場合は不要)

③本個別事業が新規事業である場合は地域における実情と課題への対応、継続事業である場合は本個別事業における現状と課題への対応

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和5年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中で本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。